

令和2年度 第3回教育研究評議会議事要録

日時 令和2年6月11日（木）14:00～14:35
場所 Teams（オンライン）開催
出席者 太田学長，久留主理事，佐川理事，山岸理事，鳥羽田理事，菊池理事，金野副学長，栗原副学長兼全学教育機構長，折山副学長，内田人文社会科学部長，荒川教育学部長，田内理学部長，増澤工学部長，戸嶋農学部長，原口図書館長，鈴木評議員，高橋評議員，瀧澤評議員，野崎評議員，岡田評議員，金評議員，乾評議員，鎌田評議員，大久保評議員，木下評議員，安評議員
陪席者 中根監事，中庭監事

議 題

審議事項

- 1 第3期中期目標期間の4年目終了時評価における「現況調査表（案）」の策定について
- 2 特別専攻科特別支援学校教諭専修免許状取得コースの廃止について
- 3 教員の休職について
- 4 その他

報告事項

- 1 令和元年度卒業（修了）者進路状況について
- 2 茨城大学におけるポイントによる人事管理制度および令和3年度配分ポイント数について
- 3 その他

議 事 概 要

I 審議事項

- 1 第3期中期目標期間の4年目終了時評価における「現況調査表（案）」の策定について
学長から，審議願いたい旨の提案があり，さらに，佐川大学戦略・IR室長から資料1に基づき説明があり，審議の結果，提案のとおり了承された。なお太田学長より，第3期の残りの2年間及び第4期に向けた将来構想等について，執行部会議等で議論を今後行っていきたい旨の提案があった。
- 2 特別専攻科特別支援学校教諭専修免許状取得コースの廃止について
学長から，審議願いたい旨の提案があり，さらに，教育学部長から資料2に基づき説明があり，審議の結果，提案のとおり了承された。

3 教員の休職について

学長から、審議願いたい旨の提案があり、さらに、工学部長から資料3に基づき説明があり、審議の結果、提案のとおり了承された。

4 その他

無し

II 報告事項

1 令和元年度卒業（修了）者進路状況について

青柳学長特別補佐から、資料4に基づき報告があった。

2 茨城大学におけるポイントによる人事管理制度および令和3年度配分ポイント数について

久留主理事及び人事労務課長から、資料5に基づき報告があった。

3 その他

無し

III 監事からの意見

・小中高等学校等が通常の運営体制に戻る中、大学は遠隔授業が続くことになり学生はもうしばらくの間原則キャンパスに来ることなく自宅等での生活が続くことになる。特に1年次生は、初めての一人暮らしとなる者もあり、不安を抱えて日々を過ごすことになるので、フォロー体制をしっかりとって脱落者を出さないように留意していただきたい。

・就職率が良好であり、就職支援がしっかり行われていると感じる。女子学生の就職率100%を女子高校生の理工系への進路選択につなげて理工系分野で活躍する女性の育成を打ち出すことも志願者確保につながるのではないかと。

・コロナウイルスの影響により就職活動で取り残される学生が出ないように引き続ききめ細かな支援をお願いしたい。

IV その他

無し

次回 教育研究評議会開催

7月9日（木） 14時00分から